



あんしん道あいち 第24号

一般社団法人 愛知県道路標識・標示業協会

<http://www.ansinmichiaichi.jp>

TEL(052) 241-4515/FAX(052) 252-8156/E-mail [zen-ai@syd.odn.ne.jp]



路面標示によって、未就学児が集団で移動する経路であることを認識してもらい、ドライバーに注意喚起を促す取り組みを行っています

目次

- ☑ 子どもたちに安全な道路環境を……………(1)
- ☑ <子どもを守ろうプロジェクト> ……………(2)
令和元年度 登下校防犯プラン
- ☑ 愛知県・豊橋市総合防災訓練参加報告……………(4)
- ☑ 非常災害時保安機材供出ネットワーク地区別訓練報告 ……(5)
- ☑ 交通安全運動事業報告・交通遺児基金事業報告 ……(6)
- ☑ 次世代育成研修会報告 ……………(7)
- ☑ 標識部会 技術情報 ……………(8)
- ☑ 防護柵・高欄・フェンス部会 技術情報 ……………(10)
- ☑ 標示部会 技術情報 ……………(12)
- ☑ 令和元年度 路面標示施工技能士検定 ……………(14)
- ☑ 令和2年度 事業計画 ……………(15)
- ☑ 会員名簿 ……………(16)

子どもたちに安全な道路環境を

一般社団法人 愛知県道路標識・標示業協会
会長 前山 達彦

平素は格段のご配慮を賜り厚く御礼申し上げます。

現在、新型コロナウイルス感染症の治療に献身的にご尽力いただいています医療従事者の皆さまに、心から感謝を申し上げます。



昨年の愛知県の交通情勢は、交通事故死者数が156人と前年に対比して33人マイナスとなり17年ぶりに全国ワーストを返上いたしました。令和2年度もさらに交通事故を削減できますよう、当協会といたしましても交通安全対策の提案と交通安全施設の整備を通じ交通事故防止の一助となってまいりたいと思います。特に「未就学児が集団で移動する経路の安全対策」に対し、きめ細かいご提案をしていく所存です。また交通事故・犯罪・災害から「子どもを守ろうプロジェクト」は愛知県から発信し各地で実施されるようになり全国運動となってきました。本年も愛知県警察本部に協力し防犯少年団コノハキッズとともに、「登下校防犯プラン」へのボランティアとして通学路の危険箇所「子どもを守る標識」等の設置を行い、子どもたちの安全に寄与していく所存です。

老朽化した交通安全施設の更新を

標識・標示・防護柵・道路反射鏡などの老朽化した交通安全施設のストックは年々増加してきています。今年度も全会員が「老朽化した安全施設及び危険個所の調査」を実施し当局の整備に協力いたします。また国土交通省に登録されました道路標識点検診断士による標識の点検を実施します。

気候変動による非常災害への備え

新型コロナウイルス感染に加え、今年もこの数年繰り返されました温暖化による気候変動による甚大な自然災害が予想されます。さらにこの地方において予想される南海トラフ巨大地震に備え当協会の「非常災害時保安機材供出ネットワーク」により、災害時に保安機材の設置ボランティアをいたします。

本年も会員が一致団結して安全・安心な道路づくり、街づくりに取り組み社会に貢献してまいりたいと思いますので一層のご支援ご指導をお願い申し上げます。

令和元年度「子どもを守ろうプロジェクト」登下校防犯プラン

子どもを守ろうプロジェクト委員長 本多 徹

令和元年度「子どもを守ろうプロジェクト」登下校防犯プラン

【江南市立布袋小学校】 【高浜市立翼小学校】

登下校防犯プランとは

平成30年5月、新潟市において、下校途中の7歳の児童が殺害され、未来ある尊い命が奪われるという、痛ましく許しがたい事件が発生したことは記憶に新しいと思います。

政府においては、今回のような事件が二度と発生しないような対策を強化することは、関係省庁が横断的に取り組むべき課題であるという認識の下、平成30年5月18日「登下校時の子どもの安全確保に関する関係閣僚会議」を開催しました。

以降、従来の取り組みを検証した上で今般、「登下校防犯プラン」として対策を取りまとめ、社会全体で子どもの安全を守るため、この対策に迅速に取り組むこととしました。これが登下校防犯プランです。

役割分担

前述のように関係省庁が横断的に取り組むに当たり下記のように役割分担と当協会の項目別の活動を記します。

- | | |
|---------------------------|-----------|
| 【1】 地域における連携強化 | 警察庁・文部科学省 |
| 【2】 通学路の合同点検の徹底及び環境の整備・改善 | 文部科学省 |
| 【3】 不審者情報等の共有及び迅速な対応 | 警察庁 |
| 【4】 多様な担い手による見守りの活性化 | 警察庁 |
| 【5】 子どもの危険回避に関する対策の促進 | 文部科学省 |

このうちの2, 3について当協会では提案とボランティア活動を行っております。

ボランティア活動概要

上記の【2】について危険箇所の重点的な見守りという部分で危険箇所に「見守りゾーン」という標識を設置し危険箇所が一目瞭然にわかるようにして子供たちの防犯意識、また地域住民の監視の目を強化する効果を求めてきました。

表題にあるように、このボランティアについては、江南市の布袋小学校、高浜市の翼小学校の危険箇所に設置してまいりました。標識の設置については、主流として車線分離標に標識を設置するタイプで提案し、子ども目線でわかりやすくする目的で低い位置に標識が来るようにしました。

また【3】については、従来からあります児童生徒等見守りネットワークに協会員全員が参加することにより、情報の共有化をしてまいりました。

小学校において贈呈式

江南市布袋小学校においては令和2年2月4日、小学校児童を集めて贈呈式が行われました。前山会長より目録の贈呈、今回の標識のレプリカを手渡しをしました。

今回は、KOIBOロード（見守りゾーン）のスタートの式典と重ねて行ったため、地域安全の専門家の方からも我々のボランティアについて高い評価を得ることができました。

高浜市の翼小学校の贈呈式については、残念ながらコロナウイルス感染拡大防止の観点から中止ということになりました。

この「登下校防犯プラン」は重要な国の施策ととらえ、当協会も愛知県警と協力して、今後もボランティア活動を継続して行うことを計画しました。



江南市長・澤田和延様へ目録贈呈の様子



江南市内に設置した
KOIBOロード標識



江南市内に設置した
みまもりゾーン標識
(ポストコンタイプ)



江南警察署長・伊勢村政明様より
感謝状が授与されました

その他、当プロジェクトの提案活動は
当協会ホームページから各種パンフレットをご覧ください。

<http://www.ansinmichiaichi.jp/syuppan/index.html>

子どもを守ろうプロジェクト



子ども安全対策
パンフレット
No.1

学校や学校周辺の安心安全なまちづくりの総合提案。



子ども安全対策
パンフレット
No.2

プロジェクト安全カラー標示。カラー表示による安心安全なまちづくりの提案。



子ども安全対策
パンフレット
No.3

プロジェクト安全フェンス。フェンスによる安心安全なまちづくりの提案。



子ども安全対策
パンフレット
No.4

プロジェクト実例集。長久手町立北小学校に施工した実例を紹介。



子ども安全対策
パンフレット
No.5

プロジェクト通学路特集。子どもを守る防護柵や安全標識を紹介。



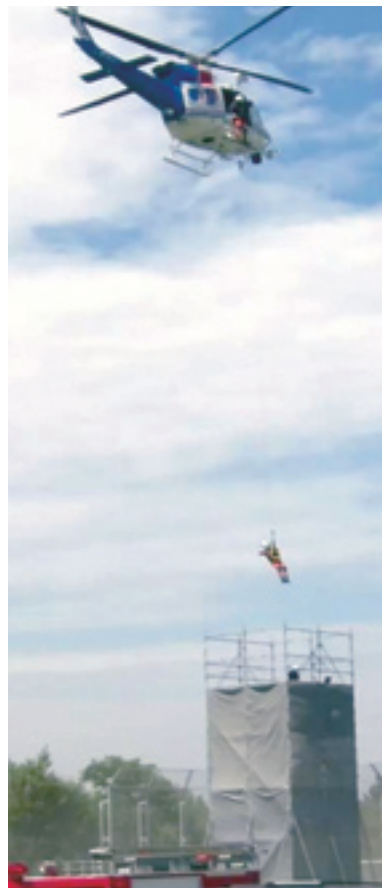
子ども安全対策
パンフレット
No.6

プロジェクトキッズゾーン特集。未就学児の移動経路への安全対策を提案。

愛知県・豊橋市総合防災訓練参加報告

令和元年9月1日(日)愛知県豊橋市“豊橋総合スポーツ公園”にて、総合防災訓練が開催されました。訓練テーマは「地域防災力の向上を目指して～育てよう未来を支える力～」、重点事項として①防災関係機関が連携した救出・救助訓練、②市民への防災啓発の推進、③津波から命を守る、④帰宅困難者への対応力強化、⑤自主防災会による自助・共助力の強化。以上を掲げ訓練に臨みました。

訓練参加機関131機関、参加者3,000名で快晴の中、澆刺と実施されました。当愛知県協会は災害現場の二次災害を防ぐため「危険箇所への立入防止用保安機材設置」を行いました。7月に実施した地区別訓練の効果もあり、隊員たちのテキパキとした動きがとても心強く感じました。今後も継続し積極的に活動して参ります。



ご挨拶を述べられる
大村愛知県知事

非常災害時保安機材供出ネットワーク地区別訓練報告

非常災害対策プロジェクト委員長 神農 信克

非常災害時保安機材供出ネットワーク地区別訓練報告

7月11日から8月7日の期間にて愛知県7地区で非常災害時保安機材供出訓練を実施いたしました。

本訓練は、昨今頻繁におこる大地震やゲリラ豪雨などの災害が発生した際、当局より要請を受け、被災箇所の二次災害防止にあたる訓練で、愛知県下11か所に備蓄している保安機材(コーンやブルーシートなど)を当協会隊員が搬出し、現場にて立入禁止区域を設置するものです。

豊田加茂地区



尾張地区



知立・西三河地区



知多地区



東三河・新城設楽地区



海部地区



一宮地区



万が一の災害時に、官民協働で被災地の救援にあたることができるよう、各建設事務所の防災・維持担当者さまにご巡視・ご指導を賜り、有事に於けるそれぞれの役割について再認識をしております。

交通安全活動に対する愛標協の取り組み

交通安全運動事業委員長 村田 肇

交通安全活動に対する愛標協の取り組み

全国交通安全運動について

交通安全県民運動は愛知県交通安全推進協議会(会長:大村秀章様)が開催する県民ぐるみの社会活動です。年に4回(春、夏、秋、年末)開催され、交通安全に対する意識付け又、啓蒙活動を行っております。特に秋の交通安全県民運動については、各地においてイベントを伴い、交通安全宣言、啓蒙、啓発活動を大きく開催しております。愛標協においても秋の交通安全県民運動ばかりでなく、春、夏、年末に開催される活動においても、各地域での協会員全員が積極的に参加し、協力すべく協会内に委員会を設置し、交通事故防止に願いをこめて様々な取り組みを行っております。



2019年秋の交通安全運動事業三河地区

秋の交通安全運動について

秋の交通安全県民運動において、当協会は(1)各地の交通安全県民運動への参加(中村警察署、豊田警察署、津島警察署管内)、(2)啓発グッズの配布、(3)その他ボランティア団体主催の交通安全啓蒙運動運動への参加を行っております。

中村警察署管内の秋の交通安全活動について

中村警察署管内の交通安全県民運動に協会員全員で参加しました。パレード、開始式及び啓発活動を行いました。開始式では中村警察署長、一日警察署長はテレビの捜査一課長で有名な内藤剛志さんの挨拶、幼稚園児(ちびっ子警察官)との交通安全宣言を行い、名古屋駅周辺にて啓発活動の交通安全啓発品を配布しました。



一日警察署長の内藤剛志氏

その他交通安全事業委員会活動について

その他の活動については、愛知県と同じ時期に開催される、高速道路安全協議会主催の交通安全活動、また(財)東海交通遺児を励ます会を訪問し寄付活動を行っております。当協会としても交通安全運動委員会を中心にして協会員全員で少しでも交通事故を無くすべく活動を積極的に続けていきたいと思っています。



東海交通遺児を励ます会への寄付活動

令和元年度「次世代研修会」

総務委員長 成田 聡

令和元年度「次世代研修会」

令和元年度「次世代研修会」開催報告

本年度からの新たな取り組みとして、業界の未来を背負って立つ「経営者や実務責任者、現場管理者」の方々に、日頃取り扱っている製品の製造工程や品質管理方法などの知識を深めるために「次世代研修会」を開催いたしました。



令和元年10月3日(木)協会員40名が2班に分かれ、①路材・道路標識の製造工程と品質管理の研修および工場見学、②溶融亜鉛メッキの加工工程と品質管理の研修および工場見学を行いました。



溶融亜鉛メッキ工場にて座学の様子

実際に工場見学をしますと、書籍やインターネット、パンフレットだけでは学ぶことができない効率的な生産方法、高品質を維持するための検査設備、工場内での安全管理、そして完成品の保管方法など受注から製品が出荷されるまでの一連の工程を学ぶことができました。



次年度以降も協会員のレベルアップと若手育成のため本研修会を継続して参ります。これからも地域のインフラを担う業界団体として、品質・安全・経済性などを考慮し、少しでも良いご提案ができますよう技術と知識の向上に努めて参ります。



路面標示材料工場視察の様子



標識板工場視察の様子

未就学児が日常的に移動する経路の安全対策

～「キッズゾーン」の交通安全対策のご提案～

ご提案
ポイント

歩行者を
守る

万が一のときに未就学児
を車両から守る製品を
ご提案します

車両を
誘導・減速する

交差点手前で車両誘導や
狭窄(きょうさく)により
減速させる製品を
ご提案します

車が
入りにくくする

ドライバーに「キッズゾーン」
であることを注意喚起
する製品をご提案
します



キッズゾーンの交通安全対策例

防護柵による保護

歩行者を
守る



車が
入りにくく
する

交差点部(路面標示)



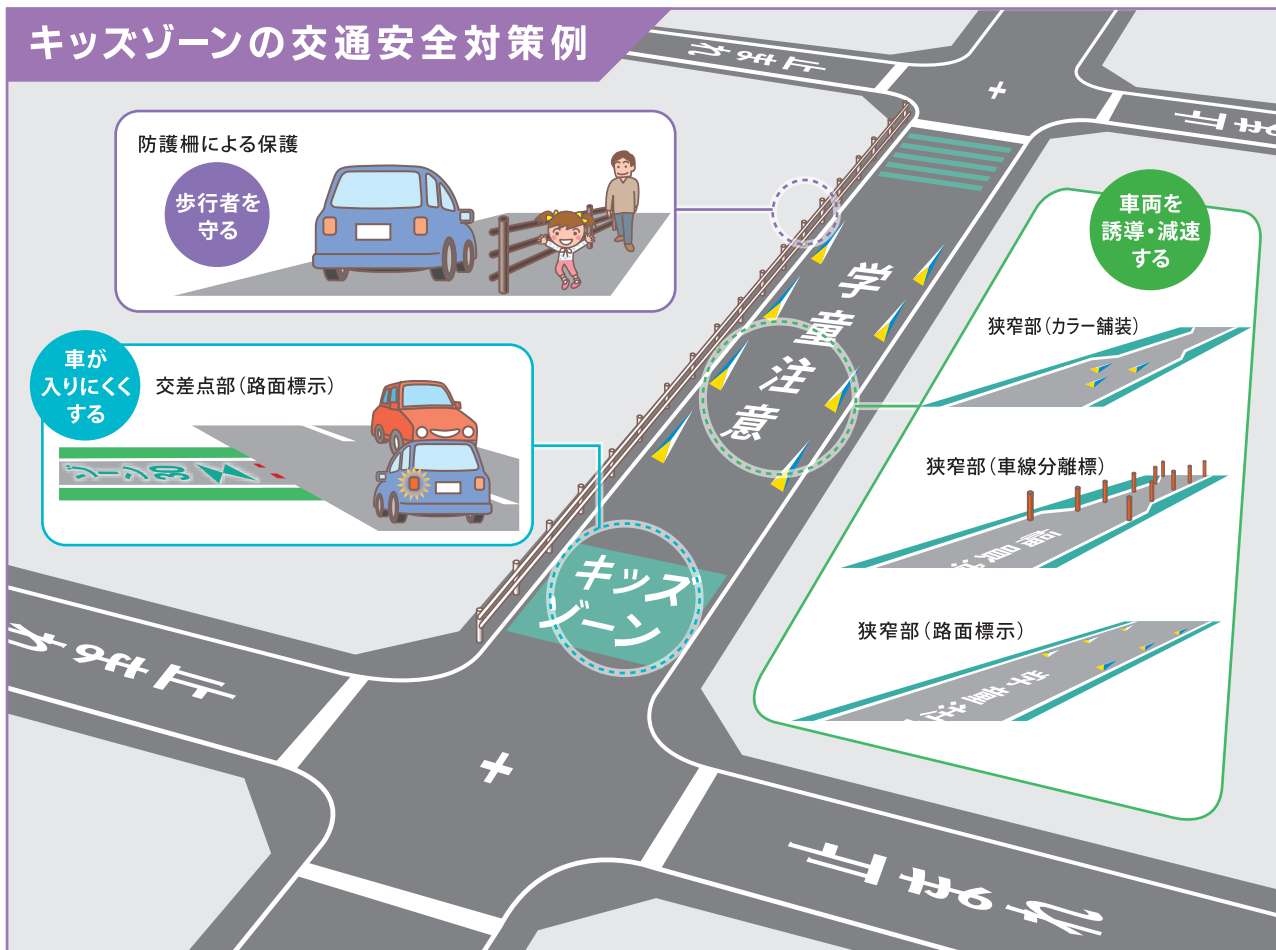
車両を
誘導・減速
する

狭窄部(カラー舗装)

狭窄部(車線分離標)

狭窄部(路面標示)

キッズ
ゾーン



標識を活用した安全対策



ハンプによる車両の減速対策



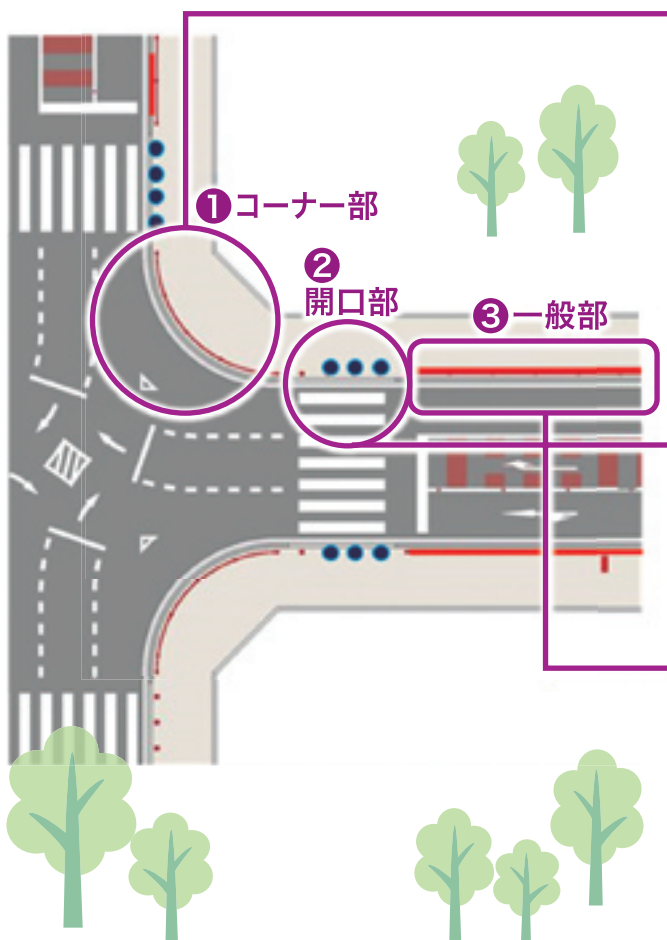
狭窄による車両の誘導対策



交差点部分の安全対策について

2019年5月8日、滋賀県大津市にて起きた未就学児を含む交差点部分での事故を受け、2019年6月18日、政府が関係閣僚会議において未就学児等および高齢運転者の交通安全緊急対策を打ち出しました。当部会としましては、未就学児を始めとする歩行者の安全確保のためにも、これまで以上に、ガードパイプ、車止めなどを使用した交差点部分及び道路の安全対策の実施に向けて様々な形から提案し、痛ましい事故が起きないように協力していきたいと考えております。

交差点の場所別に最適な安全対策製品



①コーナー部の安全対策 歩行者を守る



- 車両用防護柵
交差点コーナー部
や一般部に設置し
車両の進入を防ぎ
ます。
- 車止め
交差点コーナー部
横断歩道前に設置
し車両の進入を防
ぎます。

②横断歩道部等の 開口部安全対策

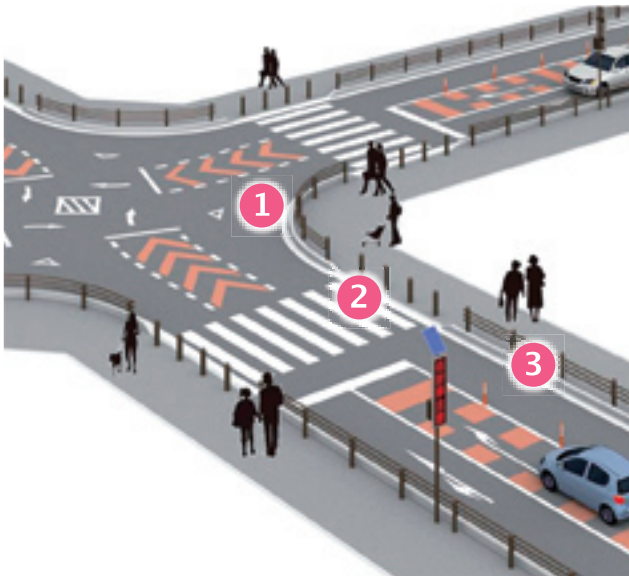


③歩車境界の 一般部安全対策



設置案①

コーナー部に歩行者保護と見通しに配慮したガードパイプを設置し、
強固に安全対策を行うプランです



① コーナー部の
安全対策



② 開口部安全対策

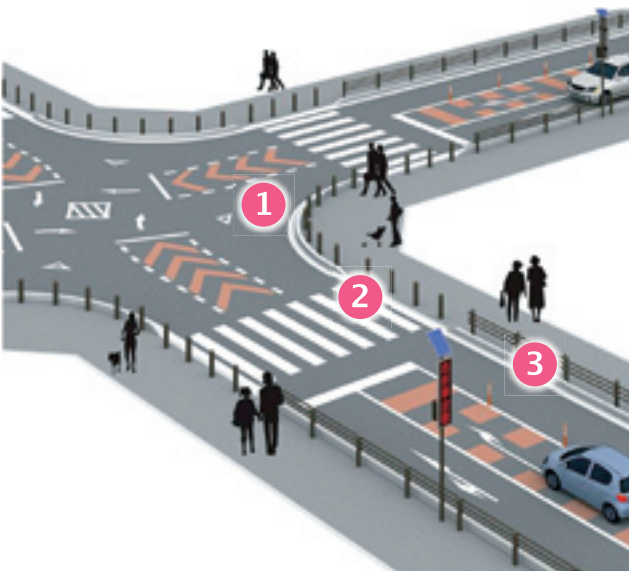


③ 一般部安全対策



設置案②

コーナー部を車止め、セイフティパイプとした設置しやすいプランです



① コーナー部の
安全対策



② 開口部安全対策



③ 一般部安全対策



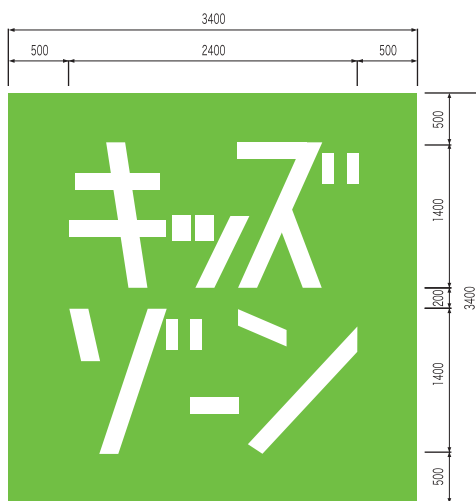
未就学児が日常的に移動する経路の安全対策

～ 路面標示編 ～

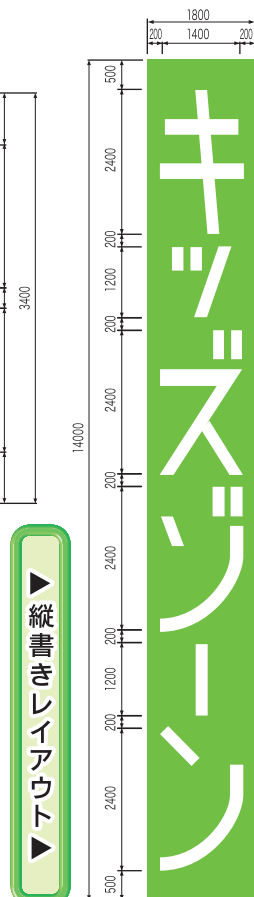
路路面標示による減速対策で移動経路の安全確保

主な減速対策

- キッズゾーン標示による注意喚起
- 中央線抹消による路肩スペースの確保
- ゾーン30など法定外標示の活用
- 外側線等の整備促進
- 外側線のリフ化による車線逸脱抑止

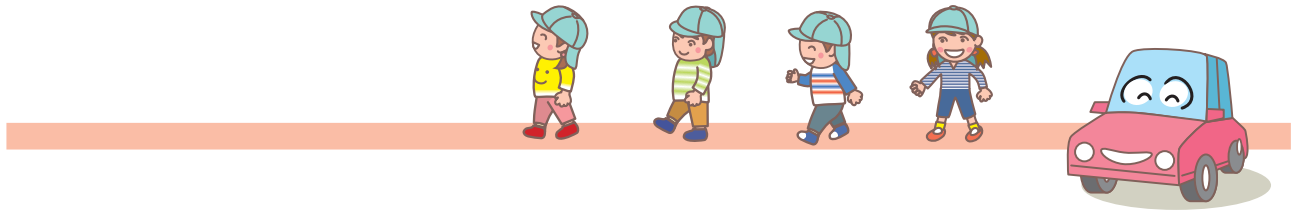


▲ 横書きレイアウト ▲

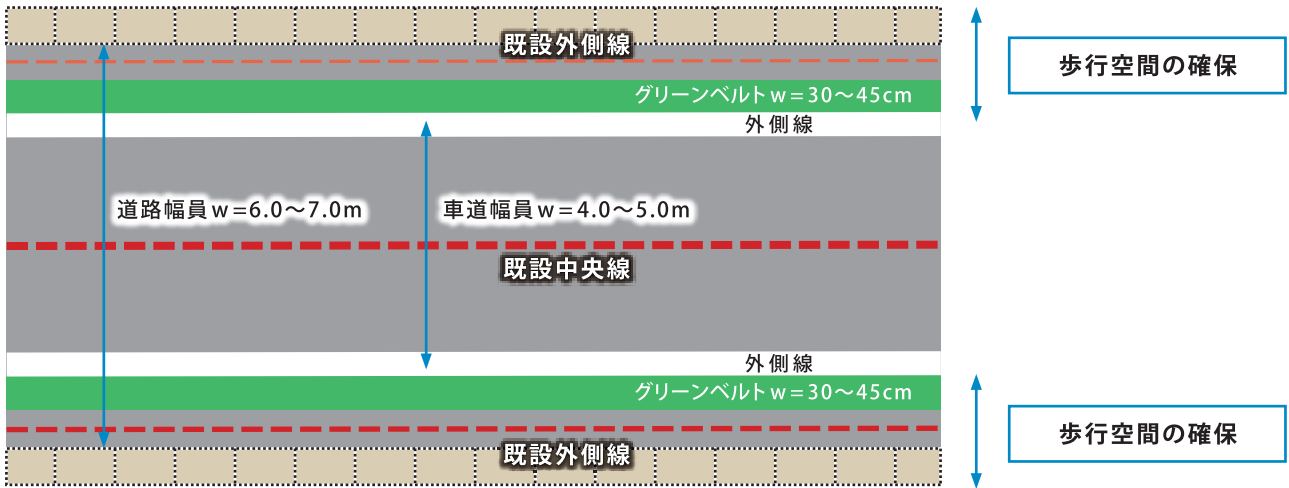


▶ 縦書きレイアウト ▶

カラー標示(グリーン)を下地にした
キッズゾーン標示を移動経路に設置



中央線抹消による路肩スペースの確保の例



エスコートマーク、
ストップマーク、ゾーン30、
外側線の再塗装など法定外標示
の積極的活用による注意喚起

外側線のリス化による車線逸脱
を抑制。タイヤがラインを踏む
とドライバーに震撼を与えます



令和元年度路面標示施工技能士検定

標示部会長 長坂 武久

令和元年度 路面標示施工技能士検定 実施報告

検定実施概要

令和元年7月31日(水)中京競馬場駐車場において令和元年度路面標示施工技能士検定を実施致しました。この検定は、全標協中部支部が愛知県職業能力開発協会から国家試験の検定機関の一員として実技試験の委託を受け実施したもので、本年は中部4県からハンドマーカースキナー43名が受験し実技試験が実施されました。酷暑の中協会員各社の検定委員6名、検定補佐員13名、検定補助員28名、計47名の協力によって実施されました。

開会式のようす



会場全体のようす



検定のようす



課題の矢印の施工



課題に取り組む受験生



路面標示施工技能士とは

この路面標示施工技能士は建設業法における国の認定を受けており、①〈専任技術者となる〉、②〈主任技術者となる〉、③〈技術者資格として評価対象になる〉資格を有します。社会インフラ整備における高い品質確保のためこの制度を広くご活用いただくことをお願い致します。

令和2年度について

令和2年度路面標示施工技能士検定は新型コロナウイルスの影響により中止が決定されております。一日も早い新型コロナウイルスの終息を願いつつ次年度開催に向けての課題について取り組んで参ります。

令和2年度事業計画

昨年の愛知県の交通情勢は、交通事故死者数が156人と前年に対比して33人マイナスとなり、17年ぶりに全国ワースト1位を返上いたしました。令和2年度もさらに交通事故を削減できますよう、当協会といたしましても交通安全施設の整備と安全対策の提案を通じ交通事故防止の一助となつてまいりたいと思います。特に昨年、大津市で交差点において保育園児が犠牲となった事故について、「未就学児が集団で移動する経路の安全対策」が本年予定されていますので、きめ細かいご提案をしていく所存です。

昨年も台風19号など甚大な災害が発生し、多くの方々が被災しました。当協会は、この地方において予想される南海トラフ巨大地震や豪雨等に備え、本年度も「非常災害時保安機材供出ネットワーク」の体制を整え地域防災訓練を実施し、安城市で開催される愛知県総合防災訓練にも参加いたします。

老朽化した交通安全施設の更新については、今年度も「老朽化した安全施設及び危険箇所の調査」を実施し当局の整備に協力いたします。また国土交通省において登録されました、道路標識点検診断士の資格者による道路標識の点検を推進いたします。

交通事故・犯罪・災害から「子どもを守ろうプロジェクト」は全国各地で実施されるようになり全国運動となつてまいりました。本年も愛知県警察本部に協力し防犯少年団KONOHAキッズとともに、「登下校防犯プラン」へのボランティアとして通学路の危険箇所に「子どもを守る標識」の設置を行い、子どもたちの安全に寄与してまいります。

建設産業における担い手確保は大きな問題となっていますが、当協会においても登録標識・路面標示基幹技能者、路面標示施工技能士、道路標識点検診断士などの資格制度を今年も推進し、人材育成を進めてまいりたいと存じます。また働き方改革の一環として、工事発注の平準化の推進に取り組みます。

社会に貢献する協会として主に以下の公益活動を展開してまいります。

1 交通安全の推進に貢献

交通安全施設の専門工事業者団体として、令和2年度も引き続き安全技術の研究普及・危険箇所の調査・交通事故低減への提案など総力で行うと共に、交通安全県民運動に積極的に参加し県下の交通安全の推進に貢献してまいります。

2 「子どもを守ろうプロジェクト」の事業継続実施

- 1) 各自治体への子どもを守る安全施設の普及をめざしPR活動を行います。
- 2) 愛知県警察本部が設置した防犯少年団「KONOHAキッズ」への協力を行い、子どもたちの防犯活動を支援します。
- 3) 「登下校防犯プラン」に協力し、通学路の危険箇所に「子どもを守る標識」を設置します。
- 4) 全国各都道府県協会と連携し、「子どもを守ろうプロジェクト」の全国展開を推進します。
- 5) 愛知県教育委員会の「児童生徒等見守りネットワーク」に参加し、児童生徒の安全確保に協力します。
- 6) 未就学児が集団で移動する経路の安全対策について提案活動を行います。

3 非常災害時の体制整備

- 1) 「非常災害時保安機材供出ネットワーク」の地区別出動班による地域ごとの訓練を実施し、非常災害時の出動に備え体制を整えます。
- 2) 愛知県総合防災訓練へ参加し、関係機関とともに地域防災に貢献します。
- 3) 愛知県建設局の備蓄する災害用保安機材の被災場所への設置協力を致します。
- 4) 緊急輸送道路の整備への提案、協力を行います。

4 交通遺児への寄付の実施

交通遺児への奨学金等の寄付を行います。

一般社団法人 愛知県道路標識・標示業協会

会員名簿

正 会 員	電 話 番 号
株 アサヒカッター	(052)793-2043
アトムテクノス(株)名古屋営業所	(0586)24-5706
株 イセヤス建材	(0532)33-3303
株 オカムラ	(0567)65-6050
小 田 鐵 網 (株)	(052)351-5181
株 キクテック	(052)611-0680
協 栄 産 業 (株)	(0567)65-2995
株 京 伸	(0565)33-2141
株 金 原	(0532)31-4969
株 コウエイ	(052)876-7414
交通企画(株)名古屋営業所	(052)938-6320
サンダイ技建(株)	(0568)43-3221
信号器材(株)名古屋営業所	(052)832-2571
順 天 工 業 (株)	(0565)48-4851
スロップガード(株)	(0564)28-0661
株ダイエーディスプレイズ	(052)411-3811
有) ダ イ シ ン	(0532)26-0361
大 電 土 木 (株)	(0565)53-3883
中日保安設備(株)	(0587)95-1284
中 部 道 路 (株)	(052)772-6131
株 中 部 道 路 施 設	(0586)51-6669
寺 部 安 全 施 設 (株)	(0563)65-2800
東 愛 工 業 (株)	(0565)53-2072
株 東 亜 製 作 所	(052)891-1711
東 亜 ラ イ ン (株)	(052)624-5071
東 京 戸 張 (株)	(0533)68-7151
東邦ステンレス工業(株)	(0562)33-1676
東 祐 工 業 (株)	(0565)27-6885
東 陽 工 業 (有)	(0565)26-9111
東 陽 テ ッ ク (株)	(052)651-4531
豊 田 (株)	(052)935-5561

正 会 員	電 話 番 号
西 尾 ラ イ ン (株)	(0563)54-3481
日 道 工 業 (株)	(052)265-7137
株 日 本 道 路 シ ス テ ム	(0564)26-3381
日本ライナー(株)中部支店	(0586)71-4155
阪神装路(株)名古屋支店	(0586)77-1084
富国合成塗料(株)豊橋営業所	(0532)31-6230
藤 安 全 施 設 (株)	(0567)95-8038
株 マ イ ・ ロ ー ド	(052)805-1131
株 前 山	(052)841-9250
株 み どり 安 全 社	(0564)48-2888
美 松 工 業 (株)	(0569)29-2751
名 東 電 気 工 事 (株)	(052)763-2141
名 阪 興 業 (株)	(0566)82-8818
株 メ タ ル テ ク ノ 神 戸	(0532)31-6700
森 工 業 (有)	(0565)44-0255

賛 助 会 員	電 話 番 号
株 吾妻商会名古屋支店	(052)745-7407
グ リ ッ ク ス 愛 知 (株)	(0532)52-4577
株 興和工業所土木建材部	(0569)29-3041
三 永 商 事 (株)	(052)232-5800
株 三陽商会交通機材本部	(0567)57-0160
篠 田 (株)	(058)214-3497
株 篠田商会名古屋支店	(0568)34-0215
神鋼建材工業(株)名古屋支店	(052)533-2757
スリーエム ジャパン(株)名古屋支店	(052)220-7257
積水樹脂(株)中部支店	(052)961-1571
セフテック(株)名古屋支店	(052)902-2711
日鉄建材(株)名古屋支店	(052)564-7228
日本地工(株)名古屋営業所	(052)899-4111
JFE建材(株)名古屋支店	(052)204-5707



■お問合せ先

〒460-0011 名古屋市中区大須四丁目13番46号
ウィストリアビル 5階

TEL (052) 241-4515

FAX (052) 252-8156

E-mail zen-ai@syd.odn.ne.jp

<http://www.ansinmichiaichi.jp>